

ひかりっこニュース



安中ひかりこども園 第19号
発行者：岡内郷子 2023, 12, 4

先生たちも学んでいます

本園では、八尾市より令和4年度5年度 幼児教育研究の委嘱を受け、研究を進めています。
研究テーマは「かけがえのない一人ひとりを大切に」～あったかさで心つながるひかりっこ～です。
常盤会短期大学の保田維久先生にご指導ご助言をいただきながら研究を進めています。
今回は、先生たちが頑張っている研究の様子をご紹介します



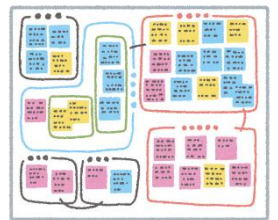
研究テーマの考え方については、子どもたち一人ひとりが、かけがえのない存在として大切にされ、豊かな心や自尊感情を育んでいけるようにと願い保育を進めています。また、楽しいことや悲しいことなどの色々な感情を体験する園生活の中で、保育者が子どもたちの心に寄り添った言葉をかけることで、心を通わせあえる温かな仲間づくりへ発展するのではないだろうかと考え研究テーマを設定しました。1月30日には、2年間の研究成果をお伝えする公開保育もあります。当日は八尾市以外の教育・保育関係者の方々にも来ていただき、輝いている園児の姿を見ていただく予定です。

** 事例研究会 **

思いやりのある視点で保育実践を積み重ねてきた場面の写真から、子どもの内面を読み取ったり、多面的に捉えたりしながら子どもたちの心の動きを探るようにしています。また、様々な見方があることに気づき、保育者の心もちや言葉かけが子どもの成功を支えている要因であることを参加者で共有し合い、保育の質の向上の機会となるようにしています。

** 園内研究会 **

八尾市の幼児教育に携わる先生方や近隣の小学校の先生方にもきていただき、公開保育を行っています。研究テーマに迫る視点を共有しながら保育を参観していただきその後、輝いてきた子どもの姿を、参加者と一緒に共有し合って子どもたちのより良い育ちにつなげられるようにしています。



研究方法です！！ちょっと細かい記載ですが、手法を凝らして研究しています。読んでもらえれば嬉しいです！

** 保育指導案検討会議 **

担任が立案した指導案を検討する会議です。子どもたちが“今何に興味をもち楽しんでいるか”“ねらいは子どもたちの実態や発達に添ったものか”“環境づくりは適切か？”などを出し合い、当日の討議の柱を探りながら、子どもたちの実態や担任の思いに添った指導案になるように検討しています。

** 学習会 **

“どんな子どもに育てたいか”“何を学んで保育に活かしたいか”など、年間計画をたて保育者同士が語り合える場となるようにしています。また、語り合うことで、自身の保育を振り返ったり、相手の思いや考えを知ったりできる場となり、同僚性を育むことをねらいにしています。

** 研究推進会議 **

日々の保育の中や学年で課題となっていることを持ち寄ったり、研究テーマに迫るこれからの課題を共有したりするなど、学年の代表者が出席して話し合い、日々の保育実践や学習会に活かせるようにしています。

いつも「ひかりっこニュース」を読んでいただきありがとうございます。少しでも普段の園でのかわいい子どもたちの姿をお届けしたいという思いで作成していますがいかがですか？今回は保護者の皆様の率直なご意見や感想をお聞きかせいただければと思います。感想用紙をつくってみました。お忙しいところ申し訳ありませんが下記の用紙を切りとって、ご意見をお寄せいただけたら嬉しいです。ご記入いただきましたら、職員室前のカウンターに箱を置いておきますので、そちらに入れてください。よろしくお祈りします。

キリトリ



よろしければ、お名前の記入をお願いします。

組 名前